コロナは、相変わらず猛威を振るっています。思う存分にバスケットを楽しむ事ができませんでした。

【令和４年重大ニュース】

１月３日　ぜんざい会

コロナ禍のため、２年続けての中止かと危ぶまれましたが、参加人数を絞って開催されました。保護者の応援は禁止で、卒業生もプレーするメンバーに限られました。ＯＢ９名だけの参加でしたが、なんとか開催することができました。

男子に 28,900 円、女子に 10,000 円のお年玉をプレゼントしました。

１月１６日　新人戦

男子が、順位決定戦で糸島、福翔に連勝して中部地区１１位となり、７年ぶりの県大会出場を決めました。

ところが、肝心の県大会が、コロナのために中止と成ったのです。せっかく勝ち進んで県大会出場を決めたのに、戦えなかった現役がかわいそうです。

３月１日　卒業式

男子５名、女子１１名が卒業して新しい世界へ出発。筑籠会から卒業記念品を贈呈しました。

７月　中部ブロック予選会（ウィンターカップ予選）

男子は筑前、筑陽学園を破りましたが、パート決勝で糸島に敗れました。

女子は福岡舞鶴に敗れました。

９月２４～２５日　全日本社会人バスケットボール選手権九州大会

0ver５０に、高４２回岩隈、鶴岡の２選手が参加し、優勝しました。

１１月１８～２０日　エール杯

岡山で、初の６５歳以上の全国大会が開催されました。

筑籠会からは、高２３回織戸、徳永の２選手が参加しました。

１１月２６～２８日　全日本社会人バスケットボール選手権大会

茨城で開催されました。高４２回岩隈、鶴岡の２選手が参加し、ベスト８の戦績でした。

１２月１７日　総会、忘年会

３年ぶりに開催しました。役員改選で、高３０回中楯さんが新会長に選出されました。